

平成28年度2月補正予算案

主 な 事 業 概 要

農 政 水 産 部

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【食のブランド推進課・農業経営課】</p> <p>農地流動化促進対策費</p>	<p>△ 1,737,956 (1,943,839)</p> <p>国 △ 761,314</p> <p>財 △ 1,746</p> <p>繰 △ 974,434</p> <p>諸 1,746</p> <p>⊖ △ 2,208</p>	<p>1 農地中間管理事業促進費 △ 950,494</p> <p>農地中間管理機構を通じて農地の集積に協力する農業者や地域に助成を行う。</p> <p>1,057,880 → 107,386</p> <p>国の内示に伴う減額</p>
<p>しがの担い手育成総合事業費</p>	<p>△ 357,287 (808,914)</p> <p>国 △ 353,922</p> <p>⊖ △ 3,365</p>	<p>1 しがの担い手体質強化総合支援事業費 △ 288,193</p> <p>(1) 経営体育成支援条件整備事業 △ 153,251 人・農地プランに位置付けられた中心経営体等の農業用機械等の導入に対し助成する。</p> <p>216,000 → 62,749</p> <p>国の内示等に伴う減額</p> <p>(2) 担い手確保・経営強化支援事業 △ 118,702 意欲ある農業者の経営発展を促進するため、農業機械・施設の導入に対し助成する。</p> <p>280,000 → 161,298</p> <p>国の内示に伴う減額</p>

単位：千円

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
		<p>2 新規就農者確保事業 △ 65,030</p> <p>(1) 経営開始型青年就農給付金支給事務補助金 △ 56,610 農業経営を開始した青年就農者(45才未満)に対し、就農初期(最長5年)の経営の安定を図り定着を促進するため、経営開始型青年就農給付金を助成する。</p> <p>181,254 → 124,644</p> <p>事業量の減少による減額</p>
6次産業化ネットワーク活動事業費	<p>△ 59,420 (70,982)</p> <p>国 △ 59,358</p> <p>⊖ △ 62</p>	<p>1 6次産業化ネットワーク活動整備事業 △ 51,954</p> <p>6次産業化総合化事業計画の認定者等が実施する、農林水産物の加工・販売等に係る施設、機械の整備を支援する。</p> <p>51,954 → 0</p> <p>事業量の減少および国の内示に伴う減額</p>
産地競争力の強化対策費	<p>△ 200,957 (620,479)</p> <p>国 △ 163,064</p> <p>諸 △ 37,893</p>	<p>1 産地競争力の強化対策事業 △ 163,064</p> <p>消費者・実需者ニーズを踏まえた国産農産物の安定供給体制を図るため、生産・経営から流通までの産地競争力の強化に必要な施設の整備に対し助成する。</p> <p>420,000 → 256,936</p> <p>国の内示に伴う減額</p>
園芸特産振興対策費	<p>8,299 (57,525)</p> <p>国 △ 180</p> <p>⊖ 8,479</p>	<p>1 力強いしが型園芸産地育成支援事業 9,963</p> <p>(1) 力強いしが型園芸産地育成支援事業費補助金 10,000 水田農業経営の安定および多様な園芸特産物の生産振興を図るため、地域の特性を活かした園芸作物等の戦略的な産地化に向けた取組を支援する。</p> <p>35,400 → 45,400</p> <p>大雪被害の早期復旧による新たな産地育成のための増額</p>

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
獣害対策推進プロジェクト事業費	△ 137,795 (202,925) 国 △ 137,795	1 集落ぐるみ獣害対策促進事業 △ 137,795 被害防止技術の実証・普及や被害防止活動の中心となる人材育成を支援するとともに、市町が作成する被害防止計画に基づく活動や侵入防止施設等の整備を支援することにより、集落ぐるみの総合的な被害防止対策を推進する。 202,100 → 64,305 事業量の減少による減額
環境こだわり農業推進事業費	△ 1,773 (605,876) 国 △ 56,073 〇 54,300	1 環境こだわり農業支援事業 △ 736 (1) 環境保全型農業直接支払交付金 8,840 環境こだわり農業の実践に加え、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む場合に、国、市町とともに支援を行う。 555,492 → 564,332 事業量の増加に伴う増額
【畜産課】 畜産収益力強化対策事業費	△ 116,002 (562,603) 国 △ 34,648 諸 △ 81,354	1 畜産収益力強化対策事業 △ 116,002 畜産クラスターの仕組みを活用して地域ぐるみで収益性を向上させる取組に対し、地域における連携のコーディネート活動や、中心的な役割を担う経営体等の施設整備に対し支援する。 562,603 → 446,601 事業量の減少に伴う減額

単位：千円

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
<p>【耕地課・農村振興課】</p> <p>土地改良公共事業</p>	<p>△ 858,135 (6,126,262)</p> <p>国 △ 448,117</p> <p>分 △ 131,968</p> <p>繰 △ 774</p> <p>諸 △ 1,211</p> <p>起 △ 266,400</p> <p>○ △ 9,665</p>	<p>1 土地改良公共事業 △ 858,135</p> <p>農業生産基盤、農村生活環境基盤の整備事業および農地、農業用施設の防災事業</p> <p>6,126,262 → 5,268,127</p> <p>(1) 補助公共事業 △ 854,508</p> <p>6,106,262 → 5,251,754</p> <p>① 県営かんがい排水事業 △ 245,491</p> <p>3,108,040 → 2,862,549</p> <p>国の内示に伴う減額</p> <p>② 県営経営体育成基盤整備事業 △ 86,003</p> <p>584,228 → 498,225</p> <p>国の内示に伴う減額</p> <p>③ 県営農道整備事業 △ 14,437</p> <p>96,560 → 82,123</p> <p>国の内示に伴う減額</p> <p>④ 県営中山間地域総合整備事業 △ 165,434</p> <p>241,727 → 76,293</p> <p>国の内示に伴う減額</p> <p>⑤ 県営みずすまし事業 1,010</p> <p>126,000 → 127,010</p> <p>事業計画の見直しに伴う増額</p> <p>⑥ 団体営土地改良事業 △ 39,365</p> <p>199,741 → 160,376</p> <p>国の内示に伴う減額</p> <p>⑦ 県営農村振興総合整備事業 △ 84,612</p> <p>149,002 → 64,390</p> <p>国の内示に伴う減額</p>

単位：千円

事業名	補正予算額 (現計予算額)	説明
		<p>⑧ 県営農村地域再生可能エネルギー施設整備事業 Δ 96,500 114,817 → 18,317 事業計画の見直しに伴う減額</p> <p>⑨ 団体営農村整備事業 3,023 20,490 → 23,513 事業計画の見直しに伴う増額</p> <p>⑩ 県営農地防災事業 Δ 55,439 1,210,479 → 1,155,040 事業計画の見直しに伴う減額</p> <p>⑪ 団体営農地防災事業 Δ 63,550 132,178 → 68,628 国の内示に伴う減額</p> <p>⑫ 県営地すべり防止対策事業 Δ 7,710 123,000 → 115,290 事業量の減少による減額</p>
国営土地改良事業費負担金	131,105 (756,630) 起 131,100 ⊖ 5	<p>1 国営土地改良事業費負担金 131,105</p> <p>国営土地改良事業の施行に伴う、県の負担金を国に納付する。</p> <p>756,630 → 887,735</p> <p>国補正予算に伴う増額</p>